

平成 2 5 年度 支所経営方針

下甕支所長 園田 恒治

1 支所の使命と基本方針

◆支所の使命

支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とします。

- ①スピーディで質の高い公共サービスを提供します。
- ②市民との協同・参画で地域力の向上を目指します。
- ③安全・安心の地域社会の形成を図ります。
- ④本庁との連携を密にし、円滑な事務事業を遂行します。

◆支所の基本方針

- ①地区コミュニティ協議会との連携の強化を図ります。
- ②交流活動と交流人口の増加を推進します。
- ③農業及び水産業の振興を図ります。
- ④情報を共有し、スピーディな対応で質の高い住民サービスを提供します。

2 支所内の経営資源（平成 2 5 年 4 月 1 日時点）

構成人員		職員（B）	嘱託	計
	職員数（人）	3 3	1 5	4 8
	職員比率【B/市職員 1,108 人】			3.0 %

3 重点目標

- 人口減少、高齢化等が進展する中、より一層地区コミュニティ協議会との連携を強化します。
 - ・ 6 地区コミュニティ協議会と連携して、地域を活性化するとともに、安心・安全な地域づくりを推進します。
 - ・ ゴールド集落（5 自治会）の自主活動の取り組みに支援・協力して、自治会活動の活発化を図ります。
- 経済波及効果が高まるよう、交流人口の増加と交流活動を推進します。
 - ・ 各種イベントの P R に努め、島外からの参加者が増えるよう、交流活動と交流人口の増加を推進します。
 - ・ 本庁と連携して、手打港待合所を運営する組織を立ち上げ、利活用の促進を支援します。
- 農業及び水産業の振興を図ります。
 - ・ 草地林地開発事業、飼料作物の導入による耕作放棄地の解消等を推進します。
 - ・ 甕島漁協の六次産業化への支援等を通じて、漁業の振興を図ります。
- 情報を共有し、スピーディな対応で質の高い住民サービスを提供します。
 - ・ 支所内連絡会及び課内会議を実施し、関係各機関からの情報を職員へ提供することにより、情報の共有化を図り、質の高いサービスを提供します。